



# Lifesupport☆ボランティアだより

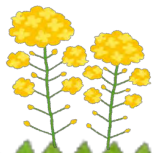


ねん がつごう  
2022年5月号

(社福) ライフサポート協会 ボランティアコーディネーター：崎本

みなさん、こんにちは！(\*^-^\*)このボランティアだよりではしばらくぶりの登場です。春から初夏のような気候になり、新緑のまぶしさと涼しい風が心地良いですね。緊張と不安、ワクワクとドキドキ、いろいろな思いが交錯しながらも、それぞれの場で新たな生活をスタートされているでしょうか。各部署ボランティア担当者の顔ぶれも一新していますので、来月号のご紹介を楽しみにして下さいね！

## 5月のボランティア情報



## 感謝祭



ちいき みな かんしゃ こ  
～地域の皆さまに感謝を込めて～



▼日時：2022年5月7日（土）10:00～14:00

▼場所：特別養護老人ホームなごみ

(大阪市住吉区帝塚山東5-10-15)

※最寄駅：南海高野線「住吉東」駅

▼内容：地域への感謝を込め、バザーやゲームコーナー、映画上映会等の催しを行います。

各コーナーやお店の準備・後片付け・接客などをはじめ、高齢利用者の方と一緒にお店めぐり等をお願いします。

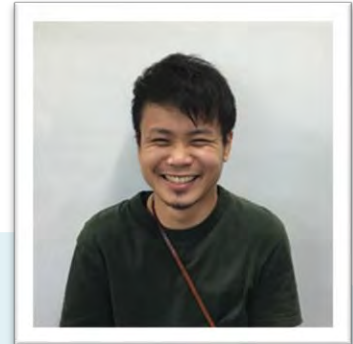
▼条件：ボランティア登録者には交通費支給（上限1,500円）

▼その他：コロナの感染拡大状況により、やむを得ず中止する場合や、受け入れ人数を制限することがありますのでご了承下さい。



# ◇わたしのボランティア体験記◇

今回は、大領地域の家であい（小規模多機能型居宅介護）の奥谷 千里です！



## “ボランティア”という私の新しい価値

私がボランティアに初めて参加したのは、中学生の時にした車いすバスケットボールの試合のお手伝いでした。この時、私はフロア掃除か会場の何かお手伝いをさせていただいたと思うのですが、どちらかという車いすバスケットボール自体を目の前で初めて見て、その迫力とカッコよさにとっても興奮したことも覚えています。今振り返っても、この日の経験は、私に新しいきっかけを作ってもらえた経験であったこと。また、その時はうまく言葉にまとめられなかったんですが、なんだか新しい気づきをもたらした経験だと思っています。

その後時間が過ぎ、ライフサポート協会へ入職後、このボランティア委員に携わる機会が度々あって、現在に至っています。ボランティア委員に携わるようになってから、ボランティアを通じて、色々な方々と出会うことが出来ました。その中で、ボランティアは、一支援者・一職員・一仕事でもない“その人固有のカタチや関わり”でもあるので、支援者や職員や仕事等を通じるものと、また違った視点や気づき、感じたことを私自身がボランティアさんから聞けることもあって、おもしろいなあー！と思うことが多いです。

コロナ禍が常に隣合わせにある中で、ボランティア活動を中止されている方もいます。その一方、“またボランティアするわー”とお声をいただくこともありました。それぞれの色々な調整や状況が落ち着いた後、“また戻ってこられる場所”、そんな場所でもこの活動があったらいいなと思っています。

### まどぐち ボランティア窓口はこちら

〒558-0054 大阪府住吉区帝塚山 東 5-8-3 住吉総合福祉センター  
社会福祉法人ライフサポート協会

ボランティアコーディネーター 崎本 優子

電話：06-6678-7572 FAX：06-6678-7573

メール：[volun-cheer-fully@lifesupport.or.jp](mailto:volun-cheer-fully@lifesupport.or.jp)

